

公益財団法人 牧誠財団

2026 年度 事業計画書

(2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日まで)

本財団の定款第 4 条に掲げる下記の諸事業を 2026 年度において実施し、わが国の学術及び文化の向上発展に寄与することを目的とする。

1. 助成事業

(1) 研究助成

(a) 対象

日本企業で展開される優れた管理会計技法をはじめ、企業経営や組織運営の定式化・理論化に関する研究ならびにそれらを含む周辺領域を対象とした研究を行う国内の大学、またはこれに準ずる学校、研究機関の研究者および研究グループと、それらの研究に関する講座に対して助成する。

(b) 助成金額

1. 研究助成 A (研究者・博士後期課程大学院生)
1 件 30 万円～200 万円程度、助成件数 20 件程度
2. 研究助成 B (博士後期課程大学院生向け特別助成)
一人毎年 60 万円程度×3 年間、助成件数若干名/年
3. 挑戦的萌芽研究助成 (研究者・博士後期課程大学院生)
1 件 30 万円～200 万円程度、助成件数若干名
4. 寄附講座研究助成 (2027 年 4 月 1 日までに設置されている既存寄附講座を管理する部局を原則)
1 件 2,000 万円程度まで×最長 3 年間、助成件数若干件

※これらに加え、予算には過年度に採択した研究助成 B 136 万円ならびに寄附講座研究助成 2,000 万円を含む。

助成金額は総額 8,680 万円程度とする。

(2) 国際研究交流助成

(a) 対象

管理会計学の研究を促進するために国際研究交流として大学院生学会派遣 (1 週間以内)、学会報告派遣 (1 週間以内)、ワークショップ報告派遣 (1 週間程度)、短期派遣 (3 ヶ月以内)、中期派遣 (4 ヶ月～24 ヶ月)、招聘を行う研究者又は研究グループに対して助成する。

(b) 助成金額

大学院生学会派遣 (1 週間以内) は 1 件 40 万円程度、助成件数 5 件程度
学会報告派遣 (1 週間以内) は 1 件 60 万円程度、助成件数 4 件程度
ワークショップ報告派遣 (1 週間程度) は 1 件 60 万円程度、助成件数若干名
短期派遣 (3 ヶ月以内) は 1 件 100 万円以下、助成件数若干名
中期派遣 (4 ヶ月～24 ヶ月) は 1 件 20 万円/月、助成件数若干名
招聘は 1 件 100 万円以下、助成件数 若干名

助成金額は総額 790 万円程度とする。

※ワークショップ報告派遣は、当財団が主催するワークショップに参加し、研究報告を行うものへの助成

※大学院生学会派遣、学会報告派遣、ワークショップ報告派遣、招聘は、リモート実施するものを含む

(3) 出版助成

(a) 対象

管理会計学及び関連領域の研究成果を出版する研究者又は研究グループに対して助成する。この出版には優れた翻訳書も含む。

(b) 助成金額

1 件 150 万円を限度とし、総額 300 万円以内

(4) 選考方法

公募を原則とし、選考委員会において選考の上、理事会で決定する。

なお、上記事業に関する研究助成等候補者の募集については、その募集要項を全国の大学及び研究機関等に配布するとともに、本財団ホームページにおいても公開する。

また、助成の応募内容を審査するために学識経験者による選考委員会の開催に必要な助成事業運営費を支出する。

主な支出は以下のとおりです。

(1) 助成金 (過年度研究助成B136 万円ならびに寄附講座研究助成2,000 万円を含む)	11,906 万円
(2) 選考関連費用 会議費(旅費、宿泊費、会場費等) 諸謝金(選考委員謝金)	370 万円
(3) 募集活動費 旅費交通費、広報費(DM印刷、発送等) 支払手数料	240 万円
(4) その他 役員報酬、給与手当、福利厚生費、法定福利費(事業配分)	438 万円
助成事業計	12,954 万円

2. 研究成果普及事業

本財団の趣旨に合致した研究成果、特に本財団の助成対象となった研究課題の成果を、多くの研究者及び研究機関と共有するとともに、その成果を広く社会に還元することを目的として下記項目(1)から(5)を実施する。

(1) 機関誌の発行(印刷製本費) 機関誌(年1回)の発行費	100 万円
(2) セミナー開催(セミナー開催費) ワークショップ開催=2回	770 万円
(3) ディスカッションペーパー作成支援(文献費) 国内外の学会やワークショップ、当財団主催の講演やセミナー等で報告された研究者の英文原稿の文法チェック等(6件程度)	68 万円
(4) 映像制作・配信(セミナー開催費) メルコ管理会計研究に掲載された論文に関する講義映像の制作および配信等(1件程度)	70 万円
(5) その他 ・機関紙発行及びセミナー開催等に関する事業活動費 ・蔵書外部保管管理費等 ・役員報酬、給与手当、福利厚生費、法定福利費(事業配分)	202 万円 26 万円 328 万円
研究成果普及事業計	1,564 万円

3. 2026年度の事業費総計 14,518 万円

4. 資金調達及び設備投資の見込み なし

以上

収支予算書

2026年4月1日から2027年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	110,172,552	88,862,152	21,310,400
基本財産受取配当金	109,412,152	88,412,152	21,000,000
基本財産受取利息	760,400	450,000	310,400
特定資産運用益	176,800	84,000	92,800
特定資産受取利息	176,800	84,000	92,800
経常収益計	110,349,352	88,946,152	21,403,200
(2) 経常費用			
事業費	145,186,867	127,844,799	17,342,068
助成金	119,060,000	98,820,000	20,240,000
セミナー開催費	8,400,000	8,200,000	200,000
印刷製本費	1,000,000	1,000,000	-
文献費	677,250	665,240	12,010
役員報酬	320,950	369,950	-49,000
給与手当	6,308,076	9,061,488	-2,753,412
福利厚生費	-	-	-
法定福利費	1,031,481	1,404,741	-373,260
旅費交通費	200,000	200,000	-
通信運搬費	-	-	-
会議費	2,640,000	2,640,000	-
諸謝金	1,781,700	1,770,500	11,200
広報費	3,022,290	2,979,640	42,650
編集費	460,000	460,000	-
支払手数料	285,120	273,240	11,880
管理費	5,327,515	6,527,072	-1,199,557
役員報酬	137,550	158,550	-21,000
給与手当	2,703,456	3,883,488	-1,180,032
福利厚生費	35,000	35,000	-
法定福利費	442,059	602,034	-159,975
旅費交通費	150,000	150,000	-
通信運搬費	180,850	171,800	9,050
減価償却費	-	-	-
消耗什器備品費	210,000	210,000	-
消耗品費	155,000	111,000	44,000
会議費	520,000	520,000	-
支払手数料	713,200	604,800	108,400
保険料	-	-	-
光熱水料費	80,400	80,400	-
広報費	-	-	-
雑費	-	-	-
経常費用計	150,514,382	134,371,871	16,142,511
評価損益等調整前当期経常増減額	-40,165,030	-45,425,719	5,260,689
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	-40,165,030	-45,425,719	5,260,689
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	-40,165,030	-45,425,719	5,260,689
一般正味財産期首残高	-	-	-
一般正味財産期末残高	-	-	-
指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	109,412,152	88,412,152	21,000,000
基本財産受取配当金	109,412,152	88,412,152	21,000,000
基本財産評価損益	-	-	-
投資有価証券評価損	-	-	-
一般正味財産への振替額	-109,412,152	-88,412,152	-21,000,000
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-
正味財産期末残高	-	-	-